

路地百選推薦書

推薦者氏名：井上健一郎

推薦する路地（のまち）の名称	人世横丁
所在地	豊島区東池袋

【推薦する理由（路地のよいところ）】

横丁というと、狭い通路の両側に間口の狭い建物が連なる様子を思い浮かべるが、この人世横丁は例外。正三角形の辺に沿って建物が連なり、三角形の中心に商店街事務所が位置する。

池袋駅から300mほど離れたところにあり、人通りがそれほど多くない。それだけに人通りの多い表通りでの営業を避けるような業者による人世横丁への進出が幾度と無く目論まれた。そんなとき、毎回それを阻み、横丁を守ってきたのが、やはり人世横丁の商店街組織である。入店を希望する者には商店街組織による面接を受けなければならない。またこの横丁一帯に関わる不動産業者は商店街組織が信頼を置く1社のみ。ピンク街にならず、現在も健全な盛り場として存続している。最近では若い世代の経営者も出てきており、夜はとても賑わっている。

【写真添付】



路地のまちの概要	面積	約 1500 m ²	路地の延長	約 150m
まちの成り立ち、特色等	池袋は最も巨大なヤミ市が形成された街と言われている。それを裏付けるように、池袋東口には4つの飲み屋街がヤミ市整理の結果形成された。人世横丁、栄町通り、美久仁小路、ひかり町の4つのヤミ市起源の盛り場は池袋東口に点在していたが、2007年、そのうちの1つ、ひかり町が再開発の対象となり取り壊された。 それほど遠くもない将来、残された3横丁も再開発の対象となる可能性は十分にある。しかし、人世横丁は2007年5月に豊島区協力のもと、横丁の歴史を綴ったパンフレットを無料配布するなど商店街の活動が活発であることからも存続に期待できる。			

※路地のまちの概要は記入できる範囲で結構です。それぞれの枠の大きさは各自で調整願います。